

学術情報ネットワーク(SINET4)の概要

参考2
アカデミッククラウドに関する
検討会
(第1回) H24. 4. 27

- ◆ 日本全国の大学、研究機関等の学術情報基盤として構築、運用(平成23年4月運用開始)
- ◆ 教育・研究に携わる学術コミュニティ形成を支援しつつ、多岐にわたる学術情報の流通促進を図るためのネットワーク環境を提供するとともに、国際回線にも接続
- ◆ 安全・安心のネットワークとして、複数のループ構造で構成するとともに、ノードをデータセンターに設置することで、障害時・災害時における高速迂回機能を具備
- ◆ 先端研究分野の多様なニーズや情報通信環境への変化に対応する、革新的なネットワークを経済的に提供

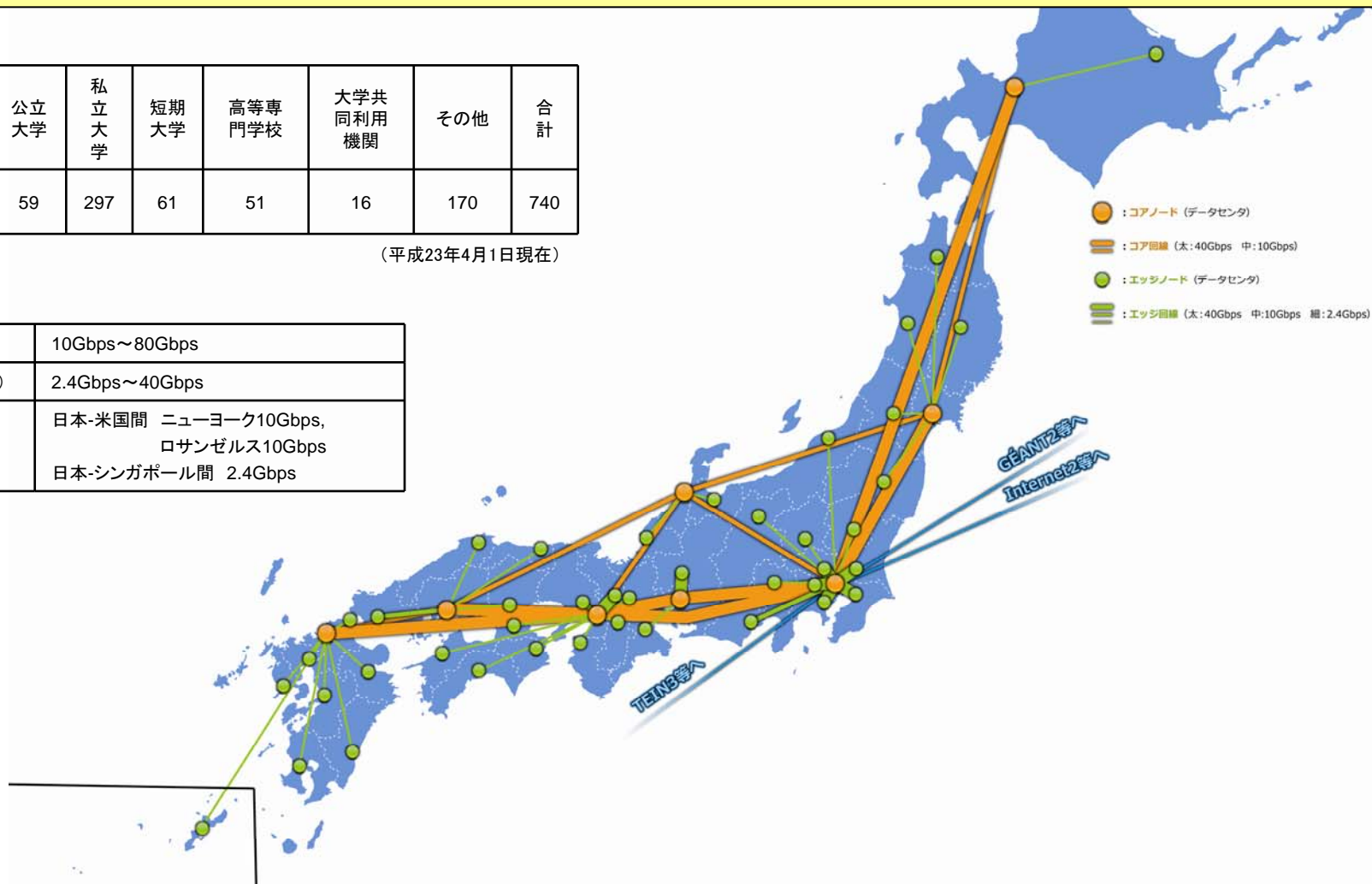
【加入機関数】

	国立 大学	公立 大学	私立 大学	短期 大学	高等専 門学校	大学共 同利用 機関	その他	合計
加入 機関数	86	59	297	61	51	16	170	740

(平成23年4月1日現在)

【回線速度】

コアノード(8拠点)	10Gbps~80Gbps
エッジノード(42拠点)	2.4Gbps~40Gbps
国際回線	日本-米国間 ニューヨーク10Gbps, ロサンゼルス10Gbps 日本-シンガポール間 2.4Gbps



SINET4における回線構成

SINET3からSINET4への移行で、超高速・高機能・高信頼を実現



平成19年4月

～

平成23年3月

- :コア回線 (40Gbps)
- :コア回線 (20Gbps)
- :コア回線 (10Gbps)
- :エッジ回線 (20Gbps)
- :エッジ回線 (10Gbps)
- :エッジ回線 (2.4Gbps)
- :エッジ回線 (1Gbps)
- :コアノード (12拠点)
- :エッジノード(62拠点)



平成23年4月

～

平成28年3月

- :コア回線 (40Gbps)
- :コア回線 (10Gbps)
- :エッジ回線 (40Gbps)
- :エッジ回線 (10Gbps)
- :エッジ回線 (2.4Gbps)
- :コアノード (8拠点)
- :エッジノード(42拠点)

- ◆東京一大阪間に40G回線を追加、東京一札幌間を40Giに増速。
- ◆SINETノード未設置県のノード整備。

